

広島が元気になるイノベーションと

マーケティング革新セミナー

私たちや私たちの組織は、常に新しい課題にぶつかり、解決を求められています。しかし、課題は経営課題、地域課題に限らず、多様な上に高度化・複雑化しつつあるといわれています。この講座では、そうした課題に対して経営学の持つ理論的枠組みを使いながら、解決への糸口を探る練習をしてみたいと思います。講座は単に座学で聴いていただくだけではなく、大学院向けの「ワークショップ形式」で、議論しながら進めていきます。本学大学院総合学術研究科経営情報学専攻（修士課程・1年制課程）の学生募集活動の一環として開講します。

- 日 時：平成24年7月28日（土）13:30～16:40
- 会 場：県立広島大学 広島キャンパス（広島市南区宇品東1-1-71）
- 内 容：

時間	テーマ	講師
13:30～15:00	広島が元気になるイノベーション経営論	経営情報学部経営学科教授 小見 志郎
15:10～16:40	広島が元気になるマーケティング論	経営情報学部経営学科准教授 栗島 浩二

- 受講料：無料
- 募集人数：15名
- 対象：キャリアアップに関心のある方。関連する経営課題や地域課題をお持ちの方。大学院で経営学を学ぶ・研究することに関心のある社会人、企業人の方。
- 申込方法：往復はがきで、往信面の裏に、①郵便番号、②住所、③名前、④ふりがな、⑤電話番号を、返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、名前（「〇〇様」）をご記入の上、平成24年7月12日（木）（消印有効）までに下の申込先にお送りください。
申込多数の場合は抽選となります。受講の可否は申込締切日以降に返信はがきでお知らせします。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。

- 申込・問合せ先：〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71
県立広島大学地域連携センター「経営講座」係
電話082-251-9534（平日9:00-18:00）
- 主催：県立広島大学地域連携センター

<講座内容>

広島が元気になるイノベーション経営論

小見 志郎

日本が強い競争力をもっていた液晶テレビ技術の事例を出すまでもなく、現在、あらゆる分野で新たな発想でのビジネス創造が求められています。私たちの生活の場の広島でも、次なる展望を描き、ビジネスのイノベーションに挑戦していかなくてはなりません。

この講座では、イノベーションを考える戦略的な思考方法をいくつかご紹介します。経営戦略の枠組みも解説します。そのもとで、広島から生まれたイノベーション事例を参考に、広島からの挑戦の視野を拡げるヒントをみなさんとともに探ります。

広島が元気になるマーケティング論

栗島 浩二

民間の企業組織に限らず、行政や地域社会等、さまざまな場面でマーケティングの重要性が問われるようになりました。この講座では、まず始めにさまざまな課題解決につながるマーケティング理論の基礎を、事例を使いながら解説します。後半は広島という地域そのものにスポットを当てて、広島を元気にするためのマーケティング戦略を皆さんと議論していきます。